

NanoTerasuタンパク質結晶 構造解析実験ステーション 利用説明会

東北大学において設置を進めていましたNanoTerasuタンパク質結晶構造解析実験ステーションが、2025年11月より一般利用を開始しました。本説明会では実験ステーションの状況や実際の利用に当たっての手続きについてご紹介します。また、AMED-BINDS事業や東北大学における創薬研究への取り組みについてもご紹介し、最後に利用相談も含めた意見交換会を実施します。どうぞお気軽にご参加ください。

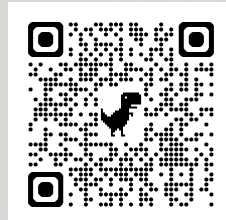
日時 2026年1月14日 13:30 – 16:30

場所 東口ステーションビル（ホテル新大阪）4階 401号室
〒533-0033
大阪府大阪市東淀川区東中島 1丁目20-14
<https://www.hso.co.jp/conference/>

形式 対面のみ
参加者多数の場合は早めに締め切らせていただきます。

主催 東北大学 先端生体高分子構造研究センター
後援 PhoSIC、AMED-BINDS、
SpRUC放射光構造生物学研究会

申込 以下の申込フォームからお申し込みください。
<https://forms.gle/iNjyJNCqyXaHuz3X7>



プログラム

13:30 – 13:50	AMED/BINDSプロジェクトによる構造解析支援 山本雅貴（理化学研究所 放射光科学研究センター）
13:50 – 14:15	NanoTerasu蛋白質結晶構造解析実験ステーション （MX-ES）の状況 山田悠介（東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究 センター（SRIS））
14:15 – 14:40	MX-ESの利用について：先端生体高分子構造研究セン ターのご紹介 南後恵理子（東北大学 多元物質科学研究所/SRIS）
14:40 – 15:00	東北大学創薬モデルの紹介：研究支援と連携の現状 内藤良（東北大学オープンイノベーション事業戦略機構）
15:00 – 16:30	意見交換会